

I 学校の沿革

1 沿革の概要

年 月	項 目
大正3年4月	鹿児島県伊佐郡大口町原田に鹿児島県伊佐郡立伊佐農林学校として設立許可 5月1日開校式 定員120名 同年11月現在地（伊佐市大口原田574番地）に校舎竣工移転
〃 5年10月	山野村十曾演習林設定（19町2反7畝）
〃 10年10月	校旗制定・団結高揚に努む。
〃 11年4月	組合立鹿児島県伊佐農林学校（定時制）と郡立から組合立となる。
〃 14年4月	学則改正 入学資格を尋常小学校高等科卒とする。
〃 15年12月	本館・講堂・理科室等竣工，測候所委託気象観測開始
昭和2年4月	県立移管，学則改正，定員240名となる。林業科専攻制実施
〃 4年	耕地3町8反拡張（隣接営林署苗圃を借地）11月校歌制定
〃 5年	普通教室，作業室，養蚕室，寄宿舎竣工
〃 7年	鉄筋堆肥舎，製乳室竣工，水道設備，農場水路設備竣工，卒業生自営組合結成 農産加工品「更生之素」（財）富民協会主催全国農業学校作品展入賞（銀牌授与）
〃 8年4月	農業実習科設置（入学資格中学校卒業）1か年修了，自営者養成を目標とする。 第二農場設定（9町8反の畑地）寄宿舎増設百余名収容，農産加工品「更生之素」 大量生産，市場販売開始（卒業生自営者組合中心となる。） 第二農場に機械製茶工場竣工 操業開始（本地域で最初の工場）
〃 9年4月	機関誌「国本」を月刊とする。笹田先生彰徳園及び彰徳堂竣工
〃 10年5月	奉耕記念館竣工御料蔬菜（白菜，里いも，ショウガ）奉耕
11月	勅使牧野侍従御差遣
〃 12年4月	農産加工品「更生之素」商標登録認可
〃 13年2月	勅使遠藤侍従武官御差遣
5月	農産加工品「更生之素」専売特許権認可，特許者 学校長 邨田実，創案者 桑幡元長教諭
〃 15年2月	再度勅使遠藤侍従武官御差遣 農業実習科廃止，養蚕室更衣室竣工，生徒会（自励会）結成，財団法人「国本会」設立
〃 20年4月	女子農業科設置
〃 23年4月	学制改革に伴い大口高等学校第一部と改称，第四部定時制高校農業科を併設
〃 24年4月	鹿児島県伊佐農林高等学校と改称し，組合立定時制高校を本校に統合 定時制高校県立移管，大口町山ノ口に演習林8町9反を分収林設定 旧寄宿舎及び農場建物を普通教室及び家庭科特別教室に改造工事竣工 学校水道及び農場水路ならびに養魚池復旧工事竣工
〃 26年	気象観測施設拡充（農業共済組合委託）農業倉庫，農業工作室新改築，図書館改築
〃 27年	製茶工場を本校内敷地に建設，施設設備，養鶏室竣工
〃 28年	産振法による施設設備充実，大家畜舎，農産加工室改新築竣工，定時制募集停止
〃 29年	文部省産業教育研究校に指定 同11月創立40周年記念式典挙行，記念図書館建設
〃 30年3月	再度保健優良校として表彰を受け，モデル校として指定を受く。農業器材室竣工
〃 31年4月	鹿児島県立伊佐農林高等学校と校名改称
7月	文部省指定産業教育研究の成果を公開する。同年12月図書館コンクール入選
〃 32年4月	定時制農業科募集停止，全日制農業科募集，人員50名増加
〃 33年2月	農林実験室竣工，同年4月農業教育普及連携指定事業研究を受く。34年研究発表
〃 34年3月	興農寮（生徒宿泊室）竣工
〃 35年3月	温室竣工 同年11月第5回九州地区図書館コンクールに入賞
〃 36年3月	林産加工室竣工
〃 37年3月	家庭科特別教室竣工
4月	農業教育普及連携事業指定研究引続いて受ける。畜産化学科（1学級）新設 家庭科（1学級）増，定時制家庭科募集停止，農業科（1学級）減
〃 38年1月	九州地区図書コンクールに入賞 文部大臣賞受賞，図書館増築
3月	講堂兼体育館竣工，乳牛舎及び酪農室竣工
4月	生活科（1学級）新設，家庭科は家政科と改称
〃 39年2月	鉄筋コンクリート3階建本館第1期工事竣工

年 月	項 目
昭和39年 4月	水稲省力栽培（直播）の指定研究を受け、40年研究発表
5月	豚舎竣工、畜産化学実験室竣工 同年11月創立50周年記念式典挙行
〃 40年 3月	鉄筋コンクリート3階建本館第2期工事竣工 鶏舎、機械農具室、農産加工室、微生物実験室竣工
〃 41年 3月	鉄筋コンクリート3階建本館第3期工事、水洗便所、木工加工室、大農具室、大家畜舎竣工
8月	種鶏舎、孵卵育雛舎、堆肥舎竣工 校舎敷地として（11,086㎡）購入完了 3月整地完了
9月	第9回日本学校農業クラブ九州地区発表大会で生活科生徒3名優勝
10月	第17回日本学校農業クラブ全国大会発表大会で生活科生徒3名優勝
〃 42年10月	本館、林業機械実習室、製図室、更衣室、養蚕室、収納室、育雛室、機械分析室、燻煙室竣工
〃 43年 3月	本館、宿直室、生協実験室、昇降口、渡廊下、武道場、便所、農務職員室、助手室、穀物乾燥室、家庭経営保育実習室、大量炊事室竣工
10月	生徒作業準備室（2） 飼料調理室竣工
〃 44年 2月	農産加工実習室、農機具、車庫、作物、畜産実習室竣工
5月	寄宿舎竣工、同年9月 プール竣工
〃 45年 3月	収納調整室、農具室及び農機具実習室竣工 9月校門竣工
〃 46年 2月	育林実習室、温室作業室、農機具整備実習室、搬送車車庫、乾燥収納室、ケージ鶏舎、農業科温室、ボイラー室、燃料庫（産振）、第二農場便所（県単）、生活科温室竣工
〃 47年 2月	第二農場灌漑施設完成、3月生活科募集停止、12月第二農場牛舎完成
〃 49年 4月	農業科3学級、畜産化学科3学級、林業科3学級、家政科9学級、計18学級、生徒数839名
8月	創立60周年記念事業として校内舗装、自転車置場2棟（268㎡）完成
11月	創立60周年記念式典及び記念事業として同窓会名簿発行
〃 50年 2月	林産実習室（108㎡）、尿尿処理施設完成
4月	家政科1学級減、家政科1年2学級となる。生徒数（17学級）759名
〃 51年 4月	畜産化学科募集停止、農業科3学級、畜産化学科2学級、林業科3学級、家政科7学級 計15学級 生徒数670名 第2運動場設置（第二農場内）
〃 52年 3月	彰徳園池完成、畜魂碑、燈籠完成
4月	農業科定員増80名、2学級となる。農業科4、林業科3、畜産化学科1、家政科6学級 計14学級 生徒数612名
〃 53年 3月	新校旗作製 2月28日 入魂式
4月	農業科5、林業科3、家政科6学級、計14学級 生徒数601名
〃 54年 4月	農業科6、林業科3、家政科6学級、計15学級 生徒数584名
〃 55年 1月	温室、ボイラー室512㎡、弓道場90㎡ 完成
〃 56年 3月	新体育館861㎡ 完成 野球場12,500㎡、便所6.8㎡ 竣工
12月	ポンプ室12.9㎡ 完成
〃 57年 4月	家政科1学級減、家政科1年1学級となる。 農業科6、林業科3、家政科5学級、計14学級 生徒数520名
10月	山坂達者実践推進校指定 パワーラック 他8基 937,000円
〃 58年 3月	プール浄化室12㎡ 完成
4月	家政科1学級増、家政科1年2学級となる。 農業科6、林業科3、家政科5学級、計14学級 生徒数520名
〃 59年 3月	家畜舎（乳牛）増築竣工629㎡、浄化槽
4月	農業科6、林業科3、家政科5学級、計14学級 生徒数502名
11月	創立70周年記念式典及び記念事業として同窓会名簿発行
〃 60年 3月	堆肥舎163.2㎡、豚舎243㎡、鶏舎218.7㎡、便所20㎡ 新築 單車置場135㎡ 新築

年 月	項 目
昭和60年 4月	農業科 1 学級減, 家政科 1 学級増 農業科 5, 林業科 3, 家政科 6 学級, 計14学級 生徒数502名
〃 61年 8月	県第1回ジュニア農村振興大会
〃 63年 4月	農業科, 林業科, 家政科募集停止。農業経営科 (1 学級), 森林工学科 (1 学級) 生活情報科 (2 学級) 新設。 農業科 3, 林業科 2, 家政科 4 学級, 農業経営科 1, 森林工学科 1, 生活情報科 2, 計 13学級 生徒数506名
平成元年 3月	産振実習棟1, 320㎡完成
4月	農業科 1, 林業科 1, 家政科 2 学級, 農業経営科 2, 森林工学科 2, 生活情報科 4, 計 12学級 生徒数460名
〃 2年 3月	産振実習棟1, 260㎡完成
4月	農業経営科 3, 森林工学科 3, 生活情報科 6, 計 12学級 生徒数505名 学科再編完成年度 図書室 本館 3 階へ移転149㎡
〃 4年 7月	保健室空調機設置
〃 5年 3月	テニスコート新設 1 面 温室新設 2 棟 (1 棟200㎡)
4月	農業経営科 3, 森林工学科 3, 生活情報科 6, 計 12学級 生徒数428名
8月	農業経営科, 森林工学科パソコン設備 農業経営科, 森林工学科パソコン通信施設設備 本館窓枠改修 (サッシ化)
〃 6年 2月	マイクロバス購入 (更新)
3月	東側フェンス改修 (274m)
11月	創立80周年記念式典及び記念事業として体育館ステージ・校内整備, 同窓会名簿発行
〃 7年 7月	自転車置場改修 (52m)
10月	ダンプ購入
12月	トラック購入, ワゴン購入
〃 8年 1月	トラクター購入
2月	北側フェンス新設 (205m)
3月	畜産加工実習室改修
6月	パソコン装置更新
11月	キュービクル改修
12月	プール改修 本館屋根防水工事
〃 9年12月	温室分電盤補修
〃 10年 3月	本館, 産振棟他, クラック補修
11月	豚尿尿処理施設改修 (本課執行)
〃 11年 3月	体育館更衣室棟新築 (232.93㎡)
〃 12年 1月	寄宿舎, 林産実習室, 食品化学実験室, 木材加工室, 便所, ボイラー室, 取壊し
〃 13年 1月	校庭用国旗掲揚場台 (3 本立) 改修
3月	ダチョウ牧場完成 職員住宅 (2 棟) 取壊し
11月	東側フェンス設置 (92m)
〃 14年 3月	音楽室, 書庫, 資材室, 堆肥舎, 灌漑ポンプ室取壊し 音楽室, 農機具実習室改修
11月	農林館新設
〃 15年 3月	第二農場トイレ新設
〃 16年 4月	生活情報科 1 学級減 農業経営科 3, 森林工学科 3, 生活情報科 5, 計11学級 生徒数375名
11月	創立90周年記念式典及び記念事業として同窓会名簿発行
〃 17年 3月	生活情報科パソコン22台更新購入 木工ろくろ工作機購入 犬童次夫画伯 絵画寄贈 「雲が湧き流れる」(伊佐)

年 月	項 目
平成17年 4月	社団法人日本養豚協会 指定種豚場認定 高校で黒豚の種豚場全国初
9月	新体育館床研磨補修
10月	鹿児島県畜産共進会 高校部門 最優秀受賞 2連覇
	日本学校農業クラブ全国大会 農業鑑定競技会林業の部 最優秀賞
11月	90周年事業 林園東屋〔翠巒荘と命名〕完成
〃 18年 3月	農林実習棟五棟大規模改修
	29番棟育林実習棟を 育林造園実習棟 30番棟森林実習棟を 林産加工実習棟
	32番棟作物畜産実験室を 測量実習棟 33番棟農業管理棟を 農業管理棟
	51番棟生徒準備棟を 園芸実習棟 に名称を変更する。
	新体育館屋根塗装補修
	新体育館グラウンド排水側溝設置補修
	武道館床・基礎張替補修
4月	農業経営科 3, 森林工学科 3, 生活情報科 3 計 9 学級 生徒数291名
〃 20年10月	日本学校農業クラブ全国大会 農業鑑定競技会林業の部 最優秀賞
〃 21年 7月	炭焼窯完成
〃 22年 4月	農業経営科 3, 森林工学科 3, 生活情報科 3 計 9 学級 生徒数289名
〃 23年 4月	農業経営科・森林工学科募集停止, 農林技術科新設
	農業経営科 2, 森林工学科 2, 農林技術科 1 生活情報科 3 計 8 学級 生徒数255名